

令和2年3月 データから見た業界の動き

■ 概 況

3月の山梨県内のD I値は、業種全体で売上高は▲46ポイント（前年比▲60）、収益状況は▲42ポイント（前年比▲34）、景況感▲46ポイント（前年比▲38）となり、いずれの項目も昨年より大幅に悪化している。

製造業では、売上高▲45（前年比▲55）、収益状況▲40（前年比▲35）、景況感▲55（前年比▲40）と全ての項目において悪化、対前月比からも共に▲20～▲25の悪化となった。

3月は新型コロナウイルスの世界的な流行を受け、世界の工場と言われる中国を中心に生産材料や部品等の供給が滞り国内生産の停止や、また、需要の減少を見越した生産調整も始まり、下請けの多い機械製造業や電気機器製造業では影響の長期化を懸念する報告があった。

非製造業では、売上高▲47（前年比▲64）、収益状況▲43（前年比▲33）、景況感▲40（前年比▲37）と製造業と同様に悪化しており、新型コロナウイルス国内での感染が広がり始めた中で、観光・レジャー・移動の自粛ムードが拡大、宿泊業やタクシー・バスの旅客運送業では大きな打撃を受けた。関連して、青果や水産物での宿泊業・学校給食向け食材がまったく動かず、燃料消費も対前年比▲80%との報告もあった。

今後、さらに新型コロナウイルスの感染拡大が進むとさらに経済の停滞を招き、経営が立ちゆかなくなる中小企業が増加することも考えられ、至急に経営維持を助成する措置の実行が望まれる。中央会では事業を安定的に継続させるためには、有事に際にもあらかじめ対応方法を策定し、その計画に従って経営資源（人材・材料を含む設備、資金）を強化する事業継続計画の重要性を引き続きPRし、策定支援（専門家派遣）を強化する。

■ 業界からのコメント （業界ごとの詳細は、以下のコメントを参照）

● 製 造 業

食料品（水産物加工業）	水産加工業では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ホテル・レストラン・居酒屋等向け業務用、ギフト関係共に不振を極め、売上げは前年同月比59%である。
食料品（洋菓子製造業）	菓子製造業では、テレビ放映の好影響や天候にも恵まれ、冷菓の売上げが順調であった。学校休校によるおやつ特需もあり、売上げは前年同月比131%と好調であった。4月以降外出自粛要請強化等により売上は不透明である。
食料品（麺類製造）	新型コロナウイルスの影響により、売上げは減少している。スーパー等の小売は良い方であるが、観光客がいないので土産品や食事等の売上はほぼない状況である。

食料品（パン・菓子製造業）	3月は新型コロナウイルスの影響により売上げが減少。1月、2月の売上げは、昨年対比で増加していたが、3月の売上げは前年同月比5%減少した。日に日に新型コロナウイルスの感染者数が増加しているため、大変不安である。
食料品（酒類製造業）	新型コロナウイルス感染拡大により、外出の自粛から外食する機会が減少傾向しているため、売上げへの影響が大きい。
繊維・同製品（織物）	組合員の高齢化に伴い、廃業や脱退者が増加傾向である。新型コロナウイルス感染拡大の影響が確実に出てきているので、迅速な情報伝達をお願いしたい。
木材・木製品製造	今の段階では新型コロナウイルスの影響は出ていないが、今後、欧州材・米材の輸入減少を懸念している。従業員から感染者が発生した時の対応を危惧している。
家具製造	毎年3月が繁忙期のため、売上げは増加したが、4月からは徐々に減少してきている。今回の新型コロナウイルス感染拡大の影響で、どれくらいの上乗減少になるのか大変不安である。
印刷・同関連業	組合は前年度から脱退企業が2社あり、会費収入減で運営が厳しい状況である。共済事業・助成金事業等に取り組んで事業収入を増やすため活動を行っている。新型コロナウイルスの流行・感染拡大防止のためイベント・セミナー・総会等、あらゆる行事が中止となり、関連した印刷物等の発注がないため、間接的な影響が出始めている。この状況が長引くことで今後の悪影響が懸念される。
窯業・土石（山砕石）	必要な輸送車両の確保が難しい。車両数や運転手の減少に加え、輸送費用が賄えない単価であることが要因である。この状態を発注者に理解してもらうために奔走しているが、要望を受け入れてくれる会社は少ない。出荷量が増えたのは、集計時はオリンピック気運が高まっているころ（2月集計）で、まだ工事が追い込み期であった。目立った大きな発注は当面無い状況は変わらない。
鉄鋼・金属（金属製品製造業）	新型コロナウイルスの影響により中国との輸出入が停止され、生産材料が入ってこない。
鉄鋼・金属（金属製品製造業）	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今後の売上げ減少が懸念される。
一般機器（金属製品製造業）	業界では設備投資関連の需要が昨年から落ち込み初め厳しい状況となっている中で、今回の新型コロナウイルス感染拡大により世界全体の経済の低迷し、今後更なる景気悪化が酷くなると思われる。今年は厳しい年になる。
一般機器（工作機械部品加工業）	新型コロナウイルス感染拡大の影響で部品供給が一部で滞っているため、売上げや収益が減少している。組合員企業では、従業員・来客・資材搬入者等の検温を実施し、健康管理に留意している。本社等の会議はテレビ会議、不要な会議への不参加で対応を行っている。社員食堂でも片側の椅子のみにして、食事中の会話は禁止する対応を行っている。
電気機器（電気機械部品加工業）	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、現在の仕事の受注量は確保しているが、5月のGW連休明けから減少する見込みである。
電気機器（電気機械部品加工業）	現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響はないが、ここ数ヶ月で状況が変化してくると予測している。毎年、年度替わりの時期は受注量が減少し、仕事の確保が難しい。

宝飾(研磨)	3月は前年同様の売上であったが、4月以降はイベント等の中止により半減すると予測している。
宝飾(貴金属)	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、国内外の取り引きが止まり、商品の流通が停止している状況である。

● 非製造業

卸売(塗料)	新型コロナウイルス感染拡大により、業種を問わず廃業や倒産の可能性が出てくる。
卸売(紙製品)	中国からの原材料購入がストップしたため、売上げに影響がある。
卸売(ジュエリー)	新型コロナウイルス感染拡大で国内外のイベントが中止となり、販売額が激減している。先行きの見通しは全く立っていない状況である。
小売(青果)	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、学校給食・ホテル・旅館飲食業界への売上げが非常に少なくなり、個人経営の業者は厳しい状況である。
小売(水産物)	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ホテル・旅館・学校給食飲食店等への食品卸売りの売上げは減少している。外出自粛の影響から小売の売上げに関しては増加した。
小売 (電気機械器具小売業)	新型コロナウイルス感染拡大により、地域店においては各メーカー系列ごとに例年実施している春の販売イベントが全て中止となり販促を中心とした営業活動に大きな影響があり、実績も大幅に減少し、資金繰りにも影響が出始めている。
小売 (その他)	在庫は確保しているが、新型コロナウイルス感染拡大により需要の減少を懸念しており、新年度の受注が心配である。
小売 (ガソリン)	3月上旬から月末で原油価格が急落している。各ガソリンスタンドは仕入れ、在庫調整には苦慮している。燃油の販売量は前年比▲80%となっている。
商店街	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イベントの中止や飲食店では団体客のキャンセルがあるため売上げが減少している。今後も見通しもわからない状況である。
商店街	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、飲食店では予約が全てキャンセルとなった。今後の売上げ予測も不透明である。経済対策の給付金に期待する。
宿泊業	新型コロナウイルス感染拡大の影響により観光客やビジネスの出張等減っているため、ホテル・旅館の予約がほぼキャンセルとなっている。週末においても空室が多く厳しい状況である。
美容業	新型コロナウイルス感染拡大により客数が減っている。卒業式の中止や縮小、結婚式の延期やキャンセル等も増えているため、売上への影響が大きい。今後感染拡大が収束しなければ売上げもさらに減少してしまう。
産業廃棄物処理	全体の売上げ、収益は減少傾向にある。新型コロナウイルスの感染拡大で、業界でも今後影響が出てくる。事態が長引けば倒産する企業がでる。

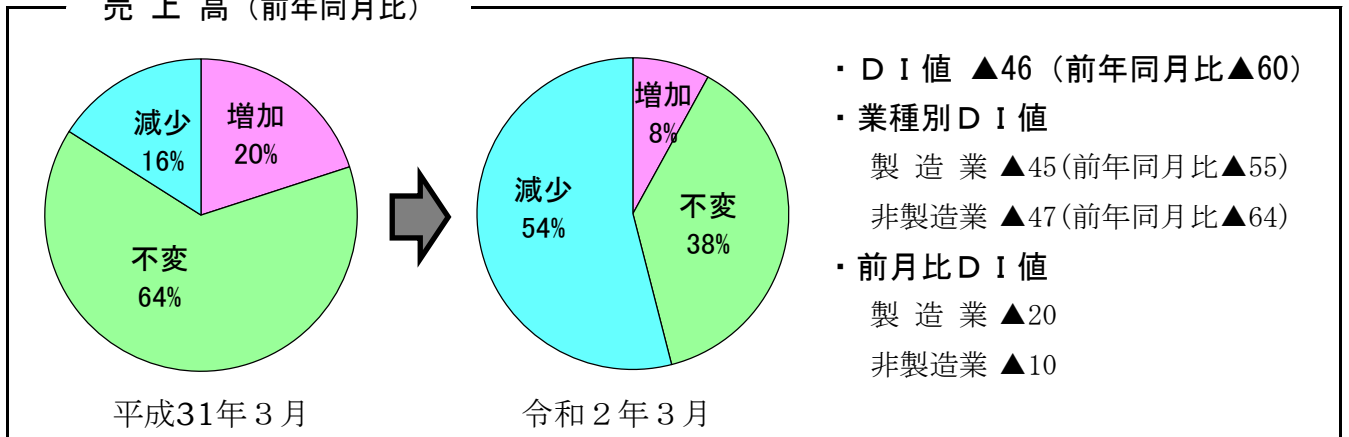
一般廃棄物処理	一般廃棄物の広域処理センター集約に向けてようやく候補地が定まったものの、収集エリアからセンターまでの運搬距離が増すことにより、収集・運搬費が増大することを心配している。
警備業	新型コロナウイルスの影響により、3月は桜祭りや春季スポーツイベント等が中止となり、売上げが大幅に減少した。しかし、土木工事を対象としている交通誘導警備業務への影響は少ない。今後は、4月以降の各種イベントが中止・延期となれば売上は減少する。県内への感染拡大が広がれば、土木工事等においても作業停止となる可能性がある。
建設業（型枠）	新型コロナウイルスが感染拡大しているが、型枠工事は現状での影響はない。工事も順調に進んでいる。しかし、今後については職人の感染や受注についても減少の恐れがある。
建設業（鉄構）	新型コロナウイルスが感染拡大しているが、業界への直接的な影響はない。
設備工事（電気工事）	新型コロナウイルス感染拡大により、組合主催の講習会等が開催出来ない状況である。一般家庭工事関係への影響はないが、海外から輸入材料が減少（入っていない製品もある）しているため工期がずれ込むことがある。
設備工事（管設備）	新型コロナウイルス感染拡大により、給排水用具の安定的調達が困難となっている。工期の遅れや受注にも影響が出始めている。
運輸（タクシー）	新型コロナウイルス感染拡大により、業界は史上最大の危機的状況である。繁忙期に人の移動が制限され、乗客はほとんどいない。先の見えない状況である。
運輸（バス）	新型コロナウイルス感染拡大により、観光・学校行事等が全てキャンセルになったため、売上げが大きく減少している。
運輸（トラック）	新型コロナウイルス感染拡大で、今後は物流関係に様々な影響が出るのが大いに懸念される。

■ 対前年同月比及び前月比景気動向D I 値（好転又は増加の割合から、悪化又は減少の割合を引いた値）

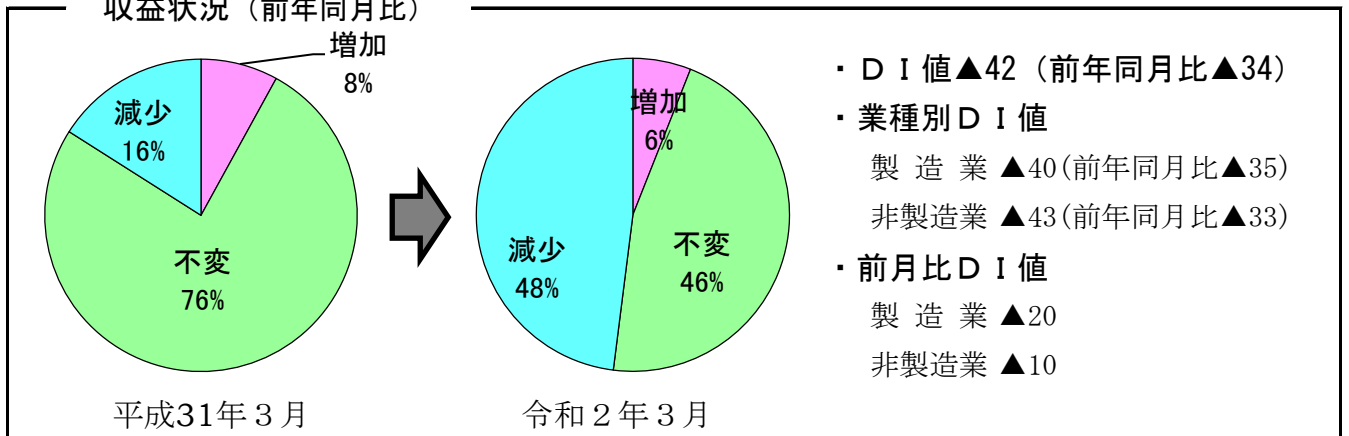
対前年・前月・当月	製 造 業			非 製 造 業			合 計		
	2019/3	2020/2	2020/3	2019/3	2020/2	2020/3	2019/3	2020/2	2020/3
売 上 高	10	-25	-45	17	-37	-47	14	-32	-46
収 益 状 況	-5	-20	-40	-10	-33	-43	-8	-28	-42
景 況 感	-15	-30	-55	-3	-23	-40	-8	-26	-46

※((良数値÷対象数)×100) - ((悪数値÷対象数)×100) = D. I 値

売上高（前年同月比）



収益状況（前年同月比）



景況感（前年同月比）

